

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	良質な街づくり推進事業			会計	款	項	目	大	小
				01	08	04	01	02	71
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		主管課	都市計画課				
施策	1-3	個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全		主管課長	長橋 祐之				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	街づくり条例を活用して良質で魅力的な街づくりを推進する市民等	意図	市民参加と協働による良質な街づくりを実現する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 良質で魅力的な街づくりを実現するために、街づくり条例に基づき、市民参加及び協働の街づくりを推進する。 流山市街づくり委員会（学識経験者、市民等、職員）を運営する。 街づくり活動を行う団体に活動資金を助成する。 			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年10月に施行した街づくり条例により、2つの地区及び2つの団体が地区街づくり組織として認定され、それぞれ街づくり活動を進めている。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	街づくり委員会の開催件数	1	0	0	
②	地区街づくり組織への助成件数	0	0	0	件	↗↗	
③							
④							
⑤							
⑥							
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成30年度は市からの諮問案件がなく街づくり委員会の開催はなかった。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		5,542,400	671,200	659,200			
事業費(b)(円)		50,400					
うち一般財源		50,400					
職員給与費(c)(円)		5,492,000	671,200	659,200			
人役・職員(人)		0.80	0.10	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	大規模土地開発構想を届出る事業者に対し、流山市街づくり条例の主旨を説明し、近隣住民等に対し、真摯に対応するように指導する。	③取組における課題(Check)	大規模土地開発構想の届出の趣旨が、事業者、住民ともに理解されていない場合がある。
②H30に実施した取組(Do)	周辺に対し影響が大きいと思われる開発構想に対し、都市計画課窓口において、条例の主旨と、手続きの流れを説明した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	街づくり条例の趣旨について、一層の周知を図るとともに、条例の趣旨を丁寧に説明していく。